

2025(令和7)年度 神戸親和大学 総合型選抜 学部外国人留学生 入学試験要項

1 アドミッション・ポリシー

国際化が進む中で、大学教育においても真に国際社会に貢献できる人材の育成が求められています。
異文化を理解し、他国の人々と交流できる人材の育成のために、また学生相互の交流と理解を深め、教育の活性化を図ることを目的とし、留学生の受け入れを行います。

2 募集学部・学科および募集人員

	文学部		教育学部	
	国際文化学科	心理学科	教育学科	スポーツ教育学科
全日程	若干名	若干名	若干名	若干名

(注) 合格者が募集人員を充足しない場合もあります。

(注) 教職課程に関する免許状及び資格取得を希望する場合は、必ず出願開始前までにアドミッションセンターへお問い合わせください。

(注) 国際文化学科に入学する場合は、「日本語・日本文化コース」または「情報コミュニケーションコース」に所属することとなり、「国際コミュニケーションコース」には所属できません。

3 出願資格

以下の(1)または(2)および(3)・(4)の要件を満たす者

- (1) 外国籍を有し、外国において通常の12年の課程による学校教育を修了した者もしくは修了見込みの者で、入学時に満18歳に達している者。
- (2) 外国籍を有し、外国において、高等学校に対応する学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年以上の課程を修了したとされるものであること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者。
- (3) 受験する時点で、すでに「就学」もしくは「留学」の資格で在留している者、または、入学許可書が発行されてから40日以内に在留資格を「留学」に変更できる者。
※変更できない場合には、入学許可を取り消す。
- (4) 出願時において、2023年度および2024年度実施の以下の試験・スコアのいずれかを保有している者。または、下記の成績を満たしていない受験者であっても同等の日本語能力を有するものとして日本語学校の推薦を受けた者。

試験名	スコア
EJU(日本留学試験)(日本語)(聴解・聴読解および読解の合計得点)	220点以上
JLPT(日本語能力試験)	N2レベル合格以上
J.TEST(実用日本語検定)	C級合格以上
TOP-J(実用日本語運用能力試験)	中級B以上
BJT(ビジネス日本語能力テスト)	J3/350点以上
NAT-TEST(日本語NAT-TEST)	2級以上

4 日程

出願締切日はすべて、出願書類の提出期限です(締切日消印有効)。
出願期間内にインターネットにて出願登録し、入学検定料の支払いを済ませ、出願書類を『簡易書留速達郵便』で郵送してください。

出願期間(締切日消印有効)		試験日	試験場	可否通知発送日	入学金・授業料等納付金納付期限
I期	9月23日(月・祝)～10月1日(火)	10月5日(土)	本学	10月11日(金)	一次:11月15日(金) 二次:2月28日(金)
II期	11月18日(月)～12月2日(月)	12月7日(土)		12月13日(金)	一次:1月10日(金) 二次:2月28日(金)
III期	2025年 1月27日(月)～2月7日(金)	2月15日(土)		2月21日(金)	3月21日(金)

5 選抜方法

「書類審査」および「面接」の総合評価により合否判定する。〔前記③出願資格(4)の日本語能力に関する日本語資格を満たしておらず、日本語学校の推薦を受けた受験者については、「書類審査」「小論文」「面接」の総合評価により合否判定を行う。〕

(面接と小論文は日本語によることとし、日本語運用能力をみる)

(1) 面接…所要時間は一人あたり約15～20分(個別または集団面接) [100点]

(2) 小論文…与えられた課題について800字程度にまとめる。(90分) [100点]

日本語能力に関する日本語資格を満たしている者は「小論文」を免除します。

〈注〉面接では、課題や文献等を読み、回答させる口頭試問を行うこともあります。

6 出願書類 提出は、市販の角2封筒を使用し、出願期間内(締切日消印有効)に『簡易書留速達郵便』で郵送してください。

出願書類は、下記のいずれかの方法で入手してください。

- ①本学ホームページ (<https://www.kobe-shinwa.ac.jp/admission/system/special/>) または、「e出願」ページにアクセスし、出願書類をダウンロードし、印刷する。**ダウンロード**の記載がある書類がダウンロード可能な書類です。
- ②アドミッションセンターに電話で直接問い合わせ、出願書類を請求する。



出願書類は、すべて志願者本人が記入すること〔(5)、(6)を除く〕。記入の際は黒のボールペンを使用してください(ただし、消せるボールペンは不可)。

(1) 写真1枚

提出前3ヵ月以内に撮影したもの(上半身無帽で正面から撮影、タテ4cm×ヨコ3cm、モノクロでも可)

(2) 自己経歴書〔様式留1〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を記入してください。

(3) 学業経歴書〔様式留2〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を記入してください。

(4) 日本への入国歴について〔様式留3〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を記入してください。

(5) 推薦書〔様式留4〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を、志願者の出身または在籍する日本語学校・専門学校などの教育機関が、記入してください。

(6) 日本語能力に関する推薦書〔該当者のみ〕〔様式留5〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

前記③出願資格(4)に定める試験・スコアを満たさず、在籍する日本語学校・専門学校などの教育機関が、同等の日本語能力があると認めた場合に記入してください。

(7) 卒業証明書 母国の出身学校長が証明したもの(原本または在籍する学校の学校長により原本証明されたもののみ可、提出前3ヵ月以内に作成されたもの)

(8) 成績証明書 母国の出身学校長が証明したもの(原本または在籍する学校の学校長により原本証明されたもののみ可、提出前3ヵ月以内に作成されたもの)

※現在日本語学校および専門学校または大学(短期大学も含む)に在学している者は、母国の成績証明書に加え、現在在籍している学校の学校長が証明し、厳封した成績証明書も添付してください。

(9) 在籍の日本語学校および専門学校の出席日数が記載されている書類(卒業〔見込〕・成績証明書に記載していただいても結構です)。

(10) 日本語能力に関する証明書(いずれも原本のみ可。原本は試験当日返却します。)

日本語能力に関する出願資格(出願資格(4))を満たしている場合は、そのスコアを証明する書類を提出してください。なお、スコアは2023年度・2024年度に実施された各試験に限ります。

※日本留学試験および日本語能力試験の成績通知書等の証明書について、日本国際教育支援協会日本語試験センターや日本留学試験受付センター等に照会する場合があります。

(11) 身分証明書

パスポートの写し [・顔写真・氏名等記載箇所] (A4サイズ用紙にコピーすること) を添付してください。
[・在留資格・期間記載箇所]

(12) 在留カード(両面の写し) 日本に3ヵ月以上滞在している者は添付してください。

〈注〉出願書類が日本文または英文以外の場合は、日本文または英文に翻訳したものを添付してください。

7 入学検定料

15,000円

入学検定料は、「e出願」ページから出願登録後、「コンビニエンスストア」、「金融機関ATM【Pay-easy】」、「ネットバンキング」、「クレジットカード」から支払ってください。詳しくは「インターネット出願マニュアル」で確認してください。

8 出願について

入学試験の出願は、すべてインターネットを利用して行います。

(1) 出願の流れ

① 事前準備 (UCAROへの登録) → ② 「e出願」のページで出願登録 → ③ 入学検定料の支払い → ④ 必要な書類の郵送
出願書類を事前にダウンロードし、用意してください。

出願をする際は本学ホームページに掲載の「インターネット出願マニュアル」を参照して、出願手続きを行ってください。インターネットの環境が整っていない場合は、アドミッションセンターにご相談ください。詳細は「インターネット出願マニュアル」で必ず確認してください。



UCARO
登録画面



インターネット
出願マニュアル

(2) 出願上の注意

- ① 本学が定める出願期間内に申請手続きを完了してください。出願書類は、特に指定がない場合は、必ず志願者本人が記入してください（志願者本人が記入する書類を志願者以外の者が記入した場合は、出願を無効とします）。そして、出願書類をそろえて市販の角2封筒に入れ、『簡易書留速達郵便』で郵送してください。書類の不備（記入等のもれ）や不足がある場合は、受け付けできません。
- ② 出願を受理した後、受験票を発行し志願者本人に送付します。試験日の2日前になっても受験票が届かない場合には、アドミッションセンターにご連絡ください。また必ず志願者本人と連絡がつく連絡先を記入してください。
- ③ 一旦受理した出願書類および入学検定料は、理由の如何を問わず返還できません。
- ④ 身体に障がいがある方で、受験および就学の際、特別な配慮が必要な場合は、出願開始1ヵ月前までにアドミッションセンターに申し出てください。障がいの種類や程度によっては、事前に面談を実施する場合があります。なお、事前確認および面談のため、必要に応じて健康診断書の提出を求める場合があります。
- ⑤ 受験者の個人情報、入試関係書類、本学関連情報送付のみに使用します。本人の承諾なしに第三者へ提供することはいたしません。

9 入学試験についての注意

(1) 試験当日の持参物

- ① 受験票（受験票に記載している注意事項をよく確認してください。）
- ② 筆記具（HBの黒鉛筆、メモ用のシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り〈電動式・大型のもの・ナイフ類を除く〉）
- ③ 時計（アラーム、電卓などの機能は使用できません。）
その他、机の上に置けるものは、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。特に許可がない場合、これら以外のものを置くことはできません。

(2) 集合時間・場所

- ① 集合時間については、受験票（志願者本人宛に送付します）にて案内します（志願者によって、時間が異なります）。時間に間に合うように集合してください。
- ② 集合場所や試験教室は、試験当日に配布する「受験上の注意」でお知らせします。

(3) 受験上の注意

- ① 受験票を必ず持参してください。万一、紛失したり忘れたりした場合には、アドミッションセンターに申し出てください。仮受験票を発行します。
- ② 受験者は、試験開始の20分前までに指示された教室に入室してください。
- ③ 小論文を課している受験者については、試験開始後20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、20分を超えて遅刻した場合には、受験することができません。面接のみの受験者は、集合時間から20分を超えて遅刻した時点で受験することができません。ただし、公共交通機関の事故、自然災害などやむを得ない事情による遅刻については、受験を認める場合がありますので、延着証明書等を持参し、アドミッションセンターに申し出てください。なお、自家用車での来場はおやめください。自家用車で来場した場合の事故及び渋滞による遅延は、救済措置の対象にはなりません。
- ④ 携帯電話等の電子機器類は、試験室（面接室・面接控室含む）に入る前に必ずアラームの設定を解除し、

電源を切っておいてください。試験時間中（面接控室待機中含む）にこれらをかばん等にしまわず身につけていたり、手に持っていたりすると不正行為とみなされることがあります。時間の確認は各自の時計を利用してください。

- ⑤試験室内で、コート類を着用しても差し支えありませんが、英文字や日本語等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
 - ⑥不正行為および試験実施の妨げとなる行為をした場合には、即刻退場を命じ、受験を無効とします。
 - ⑦試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済処置は行いません。
 - ⑧試験中に気分が悪くなった場合は、監督者または職員に申し出て、指示を受けてください。本学では医師や介護人など付き添いを必要とする受験は認めていません。
 - ⑨試験当日の昼食は、各自で用意してください。本学食堂は営業しません。
 - ⑩保護者の方などの付き添いの方は、試験教室および試験実施棟への立ち入りはできません。学生会館ラウンジ（地階）を待機場所として開放します。
 - ⑪試験当日の本学への入構は、8時30分から可能です。必ず正門から入構してください。正門以外は、全て閉鎖しています。
 - ⑫本学への自動車、バイクの乗り入れはできません。本学周辺の路上駐車、近隣店舗の駐車場利用は、近隣に迷惑となりますので絶対におやめください。
 - ⑬公共交通機関に遅れ、運休なども予想されます。天気予報などの情報収集により、余裕をもって受験ができるように準備してください。
 - ⑭疾病や自然災害、事故等により、予定どおり入学試験が実施できない場合も考えられます。試験実施に関する諸連絡は、本学ホームページを通じて行います。状況に応じて、ホームページで確認してください。
 - ⑮その他、不明な点等があれば、アドミッションセンターにお尋ねください。
- (4) 試験場下見について
本学試験場は、下見ができます。希望する場合には、事前にアドミッションセンターに連絡してください（学内行事や入試などで立ち入りできない場合もあります）。

10 合格発表

- (1) 合格結果は、合格通知発送日に、受験者全員に対して、本学から速達郵便で発送します。
- (2) 合格者には、「合格通知書」を送付する際、入学書類等を同封します。
- (3) 合格通知が、合格通知発送日から2日経過しても到着しなかった場合は、アドミッションセンターに問い合わせてください。ただし、問い合わせは受験者本人からに限りません。
- (4) 委託電報・電話・メール等による合格の連絡に関しては、本学は一切責任を負いません。

11 入学手続について

- (1) 入学手続の詳細については、「合格通知書」とともに速達郵便で発送します。
- (2) 入学金・授業料等納付金納付期限内に所定の納付金（入学金・春学期授業料等）を納入してください（金融機関の窓口営業時間内に限る）。取扱銀行の収入印をもって神戸親和大学の領収にかえます。納付金の内訳は「⑫留学生（学部生）学費・授業料減免、その他サポート」を参照してください。
- (3) 入学金・授業料等納付金納付期限までに学費の納入を済ませていない者は、入学の意志がないものとし、入学を許可しません（入学を辞退したものと扱います）。
- (4) 出願書類や提出書類に、虚偽・不正の記載が発覚した場合や出願資格を満たしていない事実が判明した場合には、受験を無効とします。
- (5) 外国人留学生として本学に入学するには、2025年4月1日時点で「留学」の在留資格（1年もしくは2年有効）が必要です。速やかに、「留学」の在留資格の変更または更新を済ませてください。
- (6) 一旦納入された学費および書類は返還できません。（(7) に該当する場合を除く）
- (7) 入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、2025年3月14日（金）（締切日消印有効）までに本学所定の「入学辞退届」（入学手続書類に同封）を提出（送付）してください。期日までに入学辞退届を提出した方には、入学金以外の授業料等納付金を2025年3月末日までに返還します。
2025年3月15日（土）以降、3月31日（月）までに、やむを得ない理由により入学を辞退しなければならない場合は、3月31日（月）の17時までに、アドミッションセンターに事前連絡のうえ、本学所定の「入学辞退届」を提出（送付）してください。「入学辞退届」が本学に到着後、入学金以外の授業料等納付金を4月中に返還します。なお、土曜日、日曜日、祝日は事務の取り扱いを行いません。

12 留学生（学部生）学費・授業料減免、その他サポート

- (1) 経済的な負担を軽減するため、初年度は授業料の30%を減免します。
次年度以降は所定の単位（1年次修了時32単位以上、2年次修了時64単位以上、3年次修了時96単位以上）を修得した者のみ授業料の30%を減免します。ただし、収入基準があります。
- (2) 初年度は入学後1回に限り、130,000円を奨学金として給付します。
その他の奨学金に関しては本学規定に基づき準用します。
- (3) 本学学生寮の入寮期間は1年間とします。また、本学学生寮へ入寮した場合は、住宅費用の補助制度があります。なお、本学学生寮は女子のみの入寮となります。
- (4) 中国語・韓国語・英語を話せる職員が、いつでも生活面・学業面での相談を受けるサポート体制をとっています。

(単位：円)

		国際文化学科 心 理 学 科	教育学科	スポーツ教育学科
入学 手続時 納入金	入学金(※1)	230,000	230,000	230,000
	授業料	435,000 ↓ 304,500	435,000 ↓ 304,500	435,000 ↓ 304,500
	施設設備充実費	50,000	50,000	90,000
	教育充実費	100,000	105,000	100,000
	委託 徴収金	父母の会 入会金(※1)	5,000	5,000
		会費	4,000	4,000
		親学会(※2)入会金(※1)	1,500	1,500
		会費	2,400	2,400
	計	697,400	702,400	737,400
秋学期	授業料	435,000 ↓ 304,500	435,000 ↓ 304,500	435,000 ↓ 304,500
	施設設備充実費	50,000	50,000	90,000
	教育充実費	100,000	105,000	100,000
	委託 徴収金	父母の会 会費	4,000	4,000
		親学会(※2) 会費	2,400	2,400
	計	460,900	465,900	500,900
年額		1,158,300	1,168,300	1,238,300

(※1) 入学金及び入会金は初年度のみの納入となります。

(※2) 親学会とは学生自治会の名称です。

◎上記以外に、学会費を別途徴収する場合があります（金額・徴収の有無については学科により異なります）。

【入学手続時に必要な納付金】

(単位：円)

学科	入学金	その他授業料等納付金※	合計
国際文化学科	230,000	467,400	697,400
心理学科			
教育学科		472,400	702,400
スポーツ教育学科		507,400	737,400

※その他授業料等納付金とは、「授業料」「施設設備充実費」「教育充実費」「委託徴収金」（いずれも春学期分）の合計金額です。

13 学長賞および学外奨学金制度

学内には学長賞（奨励金）の制度がありますので、参考にしてください。

また学外の奨学金制度も利用することができます。

【学長賞】

- ・在籍する2年次生以上の留学生で、前年度のGPAスコアが各学年の上位1名
 - ・在学中にJLPT（日本語能力試験）「N1」に合格した留学生
- ただし、学長賞を受けるためには、前年度のGPAが3.20以上とし、次の修得単位数を満たしていなければなりません。
- 1年次修了時 32単位以上、2年次修了時 64単位以上、3年次修了時 96単位以上

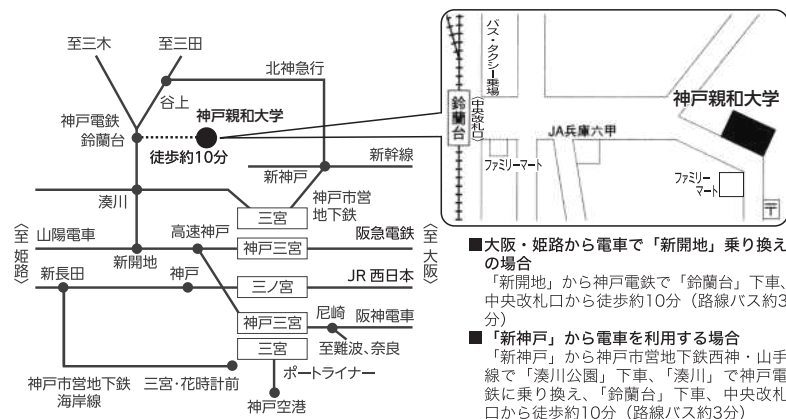
〔本学に募集がある学外奨学金等（予定）〕

- ・神戸市留学生奨学金（神戸・菅原奨学金）（学部3年次以上・大学院生対象）
- ・（財）神戸学生青年センター六甲奨学基金 ・（財）平和中島財団 外国人留学生奨学金
- ・（財）ロータリー米山記念奨学会

〔神戸親和大学 学部外国人留学生入試 小論文 過去問題〔90分・800字程度〕〕

学科	タイトル
国際文化学科	あなたの国と日本で生活し、文化や社会のルール、人々の考え方の違いを感じますか。違いを感じる例を3つあげてください。また、なぜ違いが起こると思いますか。あなたの考えを800字程度で記入しなさい。
	「多文化社会で生きる上で大切なこと」について800字程度で記入しなさい。
	グローバル化（国際化）の具体的な例を2つ挙げ、それらの例について賛成か反対かを800字程度で記入しなさい。
	あなたの国とは違う、日本社会のルールや規則について、賛成か、反対か、あなたの考えを述べなさい。800字程度で記入しなさい。
	あなたは日本に留学して、どのようなスキル（技術や能力）を勉強したいかを2点あげ、それぞれのスキルについてなぜ勉強する必要があると思うかを800字程度で述べなさい。
	あなたが日本に留学してわかった日本の習慣の中で、自分の国の人たちに紹介したいものを2つ選び、それらを紹介したい理由について800字程度で書きなさい。
	「あなたは日本文化のどのような点に興味がありますか。そして、そのことを将来の仕事にどのように生かしていきますか。」について800字程度で記入しなさい。
	あなたの国の文化の中から日本人に知ってもらいたいことについて800字程度で書きなさい。
心理学科	「あなたは日本文化のどのような点を深く学びたいですか。そして、そのことを将来の仕事にどのように生かしていきますか。」の2つについて800字程度で書きなさい。
	あなたは日本の暮らしや文化の中で、とくにどのような点に興味がありますか。あなたの体験したことを含めて、800字程度で書きなさい。
	本学で、どのような心理学を学びたいと考えていますか。加えて、本学で学んだ心理学をあなたの人生や社会でどのように役立てることができると思いますか。この2点について、具体的にあなたの考えを800字程度で記入しなさい。
	あなたが心理学を学ぼうと思ったきっかけはどのようなことからですか。また、どうして日本で心理学を学びたいと考えたのですか。その理由を、将来の進路に関連付けて800字程度で記入しなさい。
	あなたは、心理学のどのようなことに興味を持っていますか。そして、本学でそのようなことを学んで将来どのように生かしていきたいと考えていますか。800字程度で具体的に述べなさい。
	次の2つの内容について、あなたの考えを800字程度で書いてください。 1.本学でどのような心理学を学びたいか 2.心理学を学んで、どのように役立てたいか
児童教育学科 （※現：教育学科）	「日本で心理学を学びたい」と考えた理由と、「心理学が今の社会でどのように役立つか」について800字程度で記入しなさい。
	あなたにとって心理学のイメージはどのようなものですか。また、あなたが日本で心理学を学びたい理由は何ですか。あなたの考えを800字程度で記入しなさい。
	「心理学とはどのような学問」で、「なぜ心理学を学びたいと思ったのか」について、800字程度で説明しなさい。
	あなたが自分の国ではなく日本で教育を学びたい理由は何ですか。そして、具体的にどんなことを学びたいと思っていますか。800字程度で記入しなさい。
	あなたは、児童教育学科で何を学びたいですか。また、学んだことを将来どのように役立てたいですか。日本あるいはあなたの国の教育に関する課題と関連付けて800字程度で具体的に記入しなさい。
	あなたが考える現代の子どもの生活習慣の問題について論じなさい。さらに、それがあなたの国独自の問題なのか、日本でも見られそうな問題なのかについて、あなたの考えを述べてください。（800字程度）
児童教育学科 （※現：教育学科）	あなたはどのような教育者になりたいですか。そのために、本学で何を学び、身につけたことを将来にどう活かしたいと思いますか。800字程度で記入しなさい。
	日本の教育をふまえて、あなたの国の教育課題をのべ、その解決に向けて本学で何を学びたいですか。800字程度で記入しなさい。
	あなたが日本語を学ぼうと思ったきっかけは何ですか。また、日本語を学ぶにあたって特に苦労したのはどういう点ですか。800字程度で記入しなさい。
	現代の子どもが抱える教育上の課題として、どのようなことがあると考えていますか。また、その課題を解決するためには、どのような取組が必要になると考えますか。800字程度で記入しなさい。
	あなたの国と比較して、日本の教育や保育で改善した方がいいと思う点について800字程度で記入しなさい。

本学までの案内図



ともに学び ともに成長する

神戸親和大学
KOBE SHINWA UNIVERSITY

〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1

TEL (078)591-5229 (アドミッションセンター直通)

FAX (078)591-7960

URL <https://www.kobe-shinwa.ac.jp/>

E-mail nyushi@kobe-shinwa.ac.jp

0120-864024

（祝日除く月曜日～金曜日 10:00～17:00）